

連弾による異界——もうひとつの四季へ



ONVIVIVA

デュオリサイタル

赤松林太郎 今野真衣

DUO RECITAL

RINTARO AKAMATSU



《第1部》「ピアソラへの橋掛り——ルネサンスから現代の異界へ」演奏:赤松林太郎

《第2部》「ピアソラ ブエノスアイレスの四季」山本京子編曲による連弾版

今野真衣◎私立大阪音楽大学音楽学部音楽学科演奏家特別ピアノ研究コースならびに、大阪音楽大学大学院器楽専攻ピアノ研究室(修士課程)を卒業。第9回大阪おつくしコンクール大学・一般の部第1位、ならびに大阪市長賞、音楽監督賞を受賞。第1回芦屋音楽コンクール一般A部門第1位受賞。ブルガリアにて、ソフィアフィルハーモニーとモーツァルトピアノ協奏曲を共演。日本では岡原慎也氏指揮、テレマン室内オーケストラとベートーベンピアノ協奏曲第5番『皇帝』、シューマンピアノ協奏曲を共演した。また大学の同級生であった立木和也氏とピアノデュオ『イヴェール』を結成し、ピティナピアノコンペティショングランミュージックDカテゴリー(連弾部門)全国大会第2位、2台ピアノ上級部門において全国大会入選。リゾナンツァ連弾コンクールG部門第1位。子どもから大人へ向けた幅広いコンセプトコンサートを企画し、関西のみでなく出張公演を全国で展開、好評を博している。

赤松林太郎◎第44回全日本学生音楽コンクール第1位。世界的音楽評論家ヨアヒム・カイザーにドイツ国営第2テレビにて「聡明かつ才能がある」と評された2000年のクララ・シューマン国際ピアノコンクール受賞がきっかけとなり、本格的にピアニストとして活動を始める。パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノ・室内楽共に高等演奏家課程ディプロムを審査員満場一致で取得。国内各地はもとより世界各国を公演で回り、ヨーロッパやアジア各国の国際コンクールやマスタークラスにも多数招聘。キングインターナショナルより8枚のアルバムをリリースする一方、新聞や雑誌への執筆も多く、エッセイや教則本を多数出版。現職は大阪音楽大学・大学院教授、洗足学園音楽大学客員教授、宇都宮短期大学客員教授、平成音楽大学客員教授、Budapest International Piano Masterclass & Festival芸術監督、カシオ計算機株式会社アンバサダー。

10/1 ²⁰²⁶ **19:00開演**
[木] (18:30開場) **豊中市立文化芸術センター 小ホール**

チケット取扱い

OLP ONLINE SHOP(BASE)

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード332-740)

チケット発売日

7/15 [水]

大人¥3,500 学生¥2,000 親子券¥5,000

主催：株式会社PARADE(問合せ 090-8388-5782)

後援：大阪音楽大学、大阪音楽大学後援会(幸楽会)

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会、ピティナ堺支部、ピティナ堺泉北ステーション

チケット
ぴあ

